

## はしがき

今年もたくさんの若者が、一人前の皮膚科医になることを目指して皮膚科の門を叩いたことでしょう。皮膚科学の楽しさ、厳しさを学びながら、研鑽を積んでもらいたいと願ってやみません。優れた皮膚科医になるためには、教科書や雑誌、学会や研究会などで自ら主体的に学ぶことが大切であるのは当然ですが、教科書には書いていない実際のコツやポイントを、現場で先輩医師から学んでいくことも極めて重要です。直接、手取り足取り教えてもらうこともあるでしょうし、先輩との雑談のなかに貴重なアドバイスを見つけたり、また先輩のやり方をみてその技術を盗んだりする場面もあるでしょう。

しかし当然ながら、指導医という立場の先輩医師もすべての分野に精通しているわけではなく、またその実力もさまざまであるのが現実です。皮膚科を志す者すべてが、十分な診療能力と卓越した指導能力を持つ指導医の下で学ぶのが理想ですが、理想と現実とは異なることも多いでしょう。そこで、そのギャップを埋めるためのツールとして本書を企画しました。

執筆はそれぞれの分野で第一線で活躍する「先輩」医師にお願いし、専門医を目指す若手医師のために、優秀で親切的な指導医の役割を果たすことのできる一冊を完成させることができました。またすでに専門医を取得している先生にとっても、参考になる内容が多いと思います。ぜひ本書を手にして、明日からの診療にお役立ていただきたいと願っています。

2023年5月

「皮膚科の臨床」編集委員会

土田 哲也

五十嵐敦之

相馬 良直

林 伸和

佐伯 秀久

